

## 2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科目区分	基礎分野	授業の方法	講義
科目名	コミュニケーション学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対象学年	1年		学期及び曜時限	前期	教室名	普通教室
担当教員	専任教員	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
対人援助職のコミュニケーションに関する基本学習を行い、具体的な事例を通して実践技術の習得を図る。 医療職と対象者、その家族、ケアチームという関係だけでなく、それぞれの関係調整やコーディネート的な役割について考えを深めていく。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験、グループワーク、レポート、受講態度などから総合的に評価する						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
配布資料						
《授業外における学習方法》						
事前学習は前回の授業の内容確認、事後学習は今回の授業の復習。						
《履修に当たっての留意点》						
コミュニケーションを学ぶ際の最終目標は、「わかる」ことだけでなく、「できる」ことにあります。知識の習得と合わせて、現場での実践力を身につけましょう。演習やグループワークを通して、具体的な実践場面で使えるコミュニケーション能力を高めていきましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	コミュニケーション能力の特徴について理解することができる。	配布資料	【事後学習】 対人援助におけるコミュニケーションについて復習。(40分)	
		各コマにおける授業予定	コミュニケーション能力			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	コミュニケーションの基本的知識を習得することができる。 リハビリ職に求められるコミュニケーションとは何かを考え、理解することができる。	配布資料	【事前学習】 前回の講義内容の確認。(20分) 【事後学習】 講義内容の復習(20分)	
		各コマにおける授業予定	コミュニケーション技法、面接の基本的態度①			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	コミュニケーションの基本的知識を習得することができる。 リハビリ職に求められるコミュニケーションとは何かを考え、理解することができる。	配布資料	【事前学習】 前回の講義内容の確認。(20分) 【事後学習】 講義内容の復習(20分)	
		各コマにおける授業予定	コミュニケーション技法、面接の基本的態度②			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	個人ワーク・グループワークにて、リハビリ職に求められるコミュニケーションとは何かを考え、理解することができる。	配布資料	【事前学習】 事例の予習(20分) 【事後学習】 講義内容の復習(20分)	
		各コマにおける授業予定	事例検討①			
第5回	講義	授業を通じての到達目標	個人ワーク・グループワークにて、リハビリ職に求められるコミュニケーションとは何かを考え、理解することができる。	配布資料	【事前学習】 事例の予習(20分)	

回	形式	各コマに おける 授業予定	事例検討②	科目名	【事後学習】 講義内容の復習(20分)
---	----	---------------------	-------	-----	------------------------

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	個人ワーク・グループワークにて、リハビリ職に求められるコミュニケーションとは何かを考え、理解することができる。	配布資料	【事前学習】 事例の予習(20分)
		各コマにおける授業予定	事例検討③		【事後学習】 講義内容の復習(20分)
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	個人ワーク・グループワークにて、リハビリ職に求められるコミュニケーションとは何かを考え、理解することができる。	配布資料	【事前学習】 事例の予習(20分)
		各コマにおける授業予定	事例検討④		【事後学習】 講義内容の復習(20分)
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	個人ワーク・グループワークにて、リハビリ職に求められるコミュニケーションとは何かを考え、理解することができる。	配布資料	【事前学習】 事例の予習(20分)
		各コマにおける授業予定	事例検討⑤		【事後学習】 講義内容の復習(20分)
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	個人ワーク・グループワークにて、リハビリ職に求められるコミュニケーションとは何かを考え、理解することができる。	配布資料	【事前学習】 事例の予習(20分)
		各コマにおける授業予定	事例検討⑥		【事後学習】 講義内容の復習(20分)
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	個人ワーク・グループワークにて、リハビリ職に求められるコミュニケーションとは何かを考え、理解することができる。	配布資料	【事前学習】 事例の予習(20分)
		各コマにおける授業予定	事例検討⑦		【事後学習】 講義内容の復習(20分)
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	個人ワーク・グループワークにて、リハビリ職に求められるコミュニケーションとは何かを考え、理解することができる。	配布資料	【事前学習】 事例の予習(20分)
		各コマにおける授業予定	事例検討⑧		【事後学習】 講義内容の復習(20分)
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	個人ワーク・グループワークにて、リハビリ職に求められるコミュニケーションとは何かを考え、理解することができる。	配布資料	【事前学習】 事例の予習(20分)
		各コマにおける授業予定	事例検討⑨		【事後学習】 講義内容の復習(20分)
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	個人ワーク・グループワークにて、リハビリ職に求められるコミュニケーションとは何かを考え、理解することができる。	配布資料	【事前学習】 事例の予習(20分)
		各コマにおける授業予定	事例検討⑩		【事後学習】 講義内容の復習(20分)
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	個人ワーク・グループワークにて、リハビリ職に求められるコミュニケーションとは何かを考え、理解することができる。	配布資料	【事前学習】 事例の予習(20分)
		各コマにおける授業予定	事例検討⑪		【事後学習】 講義内容の復習(20分)

第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	個人ワーク・グループワークにて、リハビリ職に求められるコミュニケーションとは何かを考え、理解することができる。	配布資料	【事前学習】 事例の予習(20分)  【事後学習】 講義内容の復習(20分)
		各コマにおける授業予定	事例検討⑫		